



第6回ワダイの防災ジオツアーが三越地区にて開催されました

～ みだれた地形がおりなす地景 ～

～紀伊山系砂防事務所～

「みだれた地形がおりなす地景」をテーマにした、第6回ワダイの防災ジオツアーを和歌山大学と共同で開催しました。今回は、平成23年台風12号により、大規模な斜面崩壊が発生した三越川（田辺市本宮町）について、和歌山大学災害科学教育研究センターから現地の地質や土砂崩れの歴史などについての解説があり、その後、事務所職員が対策工事の進捗状況についての説明を行いました。参加者は、崩壊前後の写真を見比べ、地形の変化について熱心に質問したり、地層などに見入ったりされていました。

紀伊山系砂防事務所職員による
現地説明



熱心に現地の施工について質問をする
参加者



熱心に現地の施工について質問をする
参加者



講師（和歌山大学 後誠介客員教授）による解説



みだれた地形・地質構造が生み出した地景の解説



実施場所位置図



開催日：平成30年12月9日（日）10時30分～11時30分
 場所：三越川（和歌山県田辺市本宮町）
 主催：和歌山大学災害科学教育研究センター
 国土交通省近畿地方整備局
 参加者：ツアー客20名 ジオパークガイドスタッフ等 8名

見学会ではこんな質問が…



ポコポコした形の水路は何ですか？

これは布製型枠水路と言って厚さ10cm程度のモルタルで出来た水路です。普通のコンクリート水路との違いは施工期間の短縮がはかれると言うところが利点です。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 紀伊山系砂防事務所 工務課



〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
 TEL 0747-25-3111（代）